

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023  
プログラム

テーマ : 壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革

主催 : 日本学術会議 (国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023分科会)

共催 : 防災減災連携研究ハブ(JHoP)、防災科学技術研究所

後援 : 内閣府政策統括官(防災担当)

会期 : 令和5年9月7日(木)・8日(金)

開催方法: ハイブリッド(オンサイト: 日本学術会議講堂、オンライン: ZOOMウェビナー及びYouTube) ※一般視聴はYouTubeのみ

\*プログラム・出席者ともに変更になる可能性があります。

1日目: 9月7日(木) 10:00-16:40

開会式(1時間15分) 10:00-11:15 司会: 川崎 昭如(東京大学、日本学術会議連携会員)

10:00-10:05	開会挨拶 (5分)	梶田 隆章 (日本学術会議会長)
10:05-10:10	来賓挨拶 (5分)	後藤 茂之 (内閣府特命担当大臣(経済財政政策))(予定)
10:10-10:15	来賓挨拶 (5分)	谷 公一 (内閣府特命担当大臣(防災、海洋政策))(予定)
10:15-10:20	式辞 (5分)	小松 浩子 (日本赤十字九州国際看護大学、日本学術会議会員)
10:20-10:25	式辞 (5分)	栗山 進一 (東北大学)
10:25-10:30	式辞 (5分)	中北 英一 (京都大学)
10:30-10:35	趣旨説明 (5分)	小池 俊雄 (土木研究所、日本学術会議会員)
10:35-11:05	基調講演 (30分)	林 春男 (京都大学、日本学術会議連携会員)
11:05-11:15	東京声明2023 提案 (10分)	多々納 裕一 (京都大学、日本学術会議連携会員)

休憩(15分) 11:15-11:30

テーマ1: 壊滅的災害の経験と変革 テーマコーディネーター: 寶 馨(防災科学技術研究所、日本学術会議連携会員)

セッション1-1: 関東大震災とそこからの復興(1時間10分) 11:30-12:40

11:30-11:50	講演 (20分)	武村 雅之 (名古屋大学)	関東大震災の正体と教訓
11:50-12:05	講演 (15分)	北原 糸子 (立命館大学歴史都市防災研究所)	震災の記録化と国外への情報発信
12:05-12:20	講演 (15分)	村上 威夫 (内閣府)	関東大震災とその後の防災政策の進展
12:20-12:40	パネル討議 (20分)	寶 馨 (防災科学技術研究所、日本学術会議連携会員)	

休憩(1時間10分) 12:40-13:50

セッション1-2: 壊滅的災害と国際協力(1時間10分) 13:50-15:00

13:50-14:10	講演 (20分)	スベトラナ・アフメドワ (トルクメニスタン科学アカデミー地震学及び大気物理学研究所)	トルクメニスタンの震源分布と1948年アシガバート地震からの復興
14:10-14:25	講演 (15分)	クリフォード・オリヴァー (ナンティコーク・グローバル・ストラテジーズLLC)	米国の巨大災害への対応の現状: 実務家の観点から
14:25-14:40	講演 (15分)	モハマッド・サイドゥル・ラハマン ( Bangladesh 防災センター)	破滅的なサイクロンへの国際社会の前例無き対応: Bangladesh の経験
14:40-15:00	パネル討議 (20分)	西川 智 (国際協力機構、東北大学)	

休憩(30分) 15:00-15:30

特別セッション モデレーター: 小池 俊雄(土木研究所、日本学術会議会員)

15:00-15:10	講演 (10分)	ミュッセル・ドゥールル (トルコ科学アカデミー会長アドバイザー/トルコ若手アカデミー代表)	東アナトリア断層線地震に関するTÜBA(トルコ科学アカデミー)の調査結果と推奨事項
-------------	-------------	--	---

テーマ2: 壊滅的災害を乗り越える道筋 テーマコーディネーター: 林 春男(京都大学、日本学術会議連携会員)

セッション2-1: 将来推定が示す壊滅的災害(1時間10分) 15:30-16:40

15:30-15:40	講演 (10分)	岩城 麻子 (防災科学技術研究所)	地震災害リスクの軽減に向けた地震学の進歩とその応用
15:40-15:50	講演 (10分)	越村 俊一 (東北大学)	津波により引き起こされる壊滅的災害とその減災に向けて
15:50-16:00	講演 (10分)	平林 由希子 (芝浦工業大学)	壊滅的気象災害に対する気候変動の影響
16:00-16:10	講演 (10分)	クリストファー・アレン (欧州委員会(個人参加))	巨大災害に対するレジリエンスのための新しい経済手法の考案
16:10-16:40	パネル討議 (30分)	佐竹 健治 (東京大学、日本学術会議会員)	

1日目閉会(16:40)

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023  
プログラム

テーマ	： 壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革
主催	： 日本学術会議（国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2023分科会）
共催	： 防災減災連携研究ハブ（JHoP）、防災科学技術研究所
後援	： 内閣府政策統括官(防災担当)
会期	： 令和5年9月7日(木)・8日(金)
開催方法	： ハイブリッド(オンサイト: 日本学術会議講堂、オンライン: ZOOMウェビナー及びYouTube)※一般視聴はYouTubeのみ

\*プログラム・出席者ともに変更になる可能性があります。

2日目：9月8日(金)9:30-17:05

テーマ2: 壊滅的災害を乗り越える道筋 テーマコーディネーター: 林 春男(京都大学)

セッション2-2: 壊滅的災害を乗り越える社会への変革—何を守り、どのように復旧・復興するか—(1時間10分) 9:30-10:40

9:30-9:40	講演 (10分)	山本 正徳 (宮古市長)	東日本大震災が社会・生活に与えた影響と復興過程(仮)
9:40-9:50	講演 (10分)	ジョナサン・エイブラハムズ (モナシュ大学)	健康危機や災害による健康のリスクと被害を軽減する体系的アプローチ
9:50-10:00	講演 (10分)	渡辺 研司 (名古屋工業大学)	壊滅的災害が引き起こす経済・ビジネスへの影響とBCMの有効性(仮)
10:00-10:10	講演 (10分)	ローレン・アレクサンダー・オーガステン (全米科学アカデミー)	科学と多様な主体の参画を活用した国境を越えたレジリエンスの実現(仮)
10:10-10:40	パネル討議 (30分)	西口 尚宏 (一般社団法人日本防災プラットフォーム)	

休憩(10分) 10:40-10:50

セッション2-3: 社会変革を支える科学技術(1時間10分) 10:50-12:00

10:50-10:58	講演 (8分)	ジャン・ミケーレ・カルヴィ (バウディア大学高等研究院)	欧州における想定災害とその減災対策
10:58-11:06	講演 (8分)	中島 正愛 (株式会社小堀鐸二研究所)	被害抑止における官民双方の取り組み
11:06-11:14	講演 (8分)	ライアン・ランクロス Esri 社(米国)	地理空間情報基盤、デジタルツイン、地理的アプローチによるレジリエンスの向上
11:14-11:22	講演 (8分)	李 維森 (台湾国立減災科学技術センター事務総長)	災害リスクマネジメントのための情報サプライチェーンの実現
11:22-11:30	講演 (8分)	井ノ口 宗成 (富山大学都市デザイン学部)	AIとDXを活用したダイナミック・シミュレーション・システムの必要性
11:30-12:00	パネル討議 (30分)	田村 圭子 (新潟大学、日本学術会議連携会員)	

休憩(1時間30分) 12:00-13:30

統合セッション(1時間10分) 13:30-14:40 モデレーター: 今村 文彦(東北大学、日本学術会議連携会員)

13:30-13:35	セッション1-1 (5分)	寶 馨 (防災科学技術研究所、日本学術会議連携会員)	
13:35-13:40	セッション1-2 (5分)	西川 智 (国際協力機構、東北大学)	
13:40-13:45	セッション2-1 (5分)	佐竹 健治 (東京大学、日本学術会議会員)	
13:45-13:50	セッション2-2 (5分)	西口 尚宏 (一般社団法人日本防災プラットフォーム)	
13:50-13:55	セッション2-3 (5分)	田村 圭子 (新潟大学、日本学術会議連携会員)	
13:55-14:05	研究ワーキング報告 (10分)	永松 伸吾(関西大学、防災科学技術研究所) 大原 美保(東京大学、日本学術会議連携会員)	
14:05-14:40	東京声明2023 パネル討議 (35分)	今村 文彦 (東北大学、日本学術会議連携会員)	

休憩(30分) 14:40-15:10

ハイレベルパネルセッション(1時間10分) 15:10-16:20 モデレーター: 廣木 謙三(政策研究大学院大学)、江川 新一(東北大学)

15:10-15:18	講演 (8分)	小池 百合子 東京都知事(ビデオ)	
15:18-15:26	講演 (8分)	テドロス・アダノム 世界保健機関(WHO)事務局長(ビデオ)	
15:26-15:34	講演 (8分)	リディア・アーサー・プリト 国際連合教育科学文化機関(UNESCO)事務局長補(自然科学担当)(オンライン)	
15:34-15:42	講演 (8分)	水鳥 真美 国連防災機関(UNDRR)特別代表(オンライン)	
15:42-15:50	講演 (8分)	韓群力 国際学術会議(ISC)災害リスクに関する統合研究(IRDR)国際プロジェクト事務局長	
15:50-16:20	パネル討議 (30分)	廣木 謙三(政策研究大学院大学) 江川 新一(東北大学)	

休憩(20分) 16:20-16:40

閉会式(25分) 16:40-17:05 司会: 小森 大輔(東北大学、日本学術会議連携会員)

16:40-16:55	東京声明2023採択 (15分)	小野 裕一 (東北大学)	
16:55-17:00	式辞 (5分)	米田 雅子 (東京工業大学・日本学術会議会員)	
17:00-17:05	閉会挨拶 (5分)	高村 ゆかり (日本学術会議副会長(国際活動担当))	

閉会(17:05)